



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結) [米国会計基準]

平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 **富士フイルムホールディングス株式会社**

上場取引所 東 大 名

コード番号 4901

URL <http://www.fujifilmholdings.com/>

代 表 者 代表取締役社長 古森 重隆

問合せ先責任者 経営企画部 IR 室長 吉沢 勝

TEL(03)6271-1111

1. 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (百万円未満四捨五入、%表示は対前年第 3 四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月第 3 四半期	2,137,413	3.3	177,993	46.5	185,471	65.2	103,869	114.5
19 年 3 月第 3 四半期	2,068,518	4.2	121,459	19.5	112,270	2.2	48,425	△19.6
19 年 3 月期	2,782,526	—	113,062	—	103,264	—	34,446	—

	1 株 当 たり 当 期 純 利 益		潜在株式調整後 1 株 当 たり 当 期 純 利 益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月第 3 四半期	203	80	191	30
19 年 3 月第 3 四半期	94	86	89	90
19 年 3 月期	67	46	65	04

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月第 3 四半期	3,374,960	2,026,283	60.0	4,017 23
19 年 3 月第 3 四半期	3,280,958	2,029,454	61.9	3,970 58
19 年 3 月期	3,319,102	1,976,508	59.5	3,867 04

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月第 3 四半期	188,208	△179,007	△17,712	376,808
19 年 3 月第 3 四半期	184,240	△232,399	176,289	354,610
19 年 3 月期	297,276	△298,001	158,287	384,719

2. 配当の状況

当社は、第 3 四半期を基準日とする配当は実施していません。

なお、20 年 3 月期の期末配当予想については、平成 19 年 10 月 30 日発表の配当予想より変更ありません。

	第 1 四半期末	中間期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
19 年 3 月期	-	12 50	-	12 50	25 00
20 年 3 月期	-	17 50	-	-	35 00
20 年 3 月期 (予想)	-	-	-	17 50	

3. 20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

中間期決算発表時の通期業績予想（平成19年10月30日発表）を変更しておりません。

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,850,000	2.4	210,000	85.7	210,000	103.4	120,000	248.4	234	79

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有
 新規 0社 除外 1社（社名 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社）
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成20年3月期9ヶ月通算(平成19年4月1日～平成19年12月31日)の連結売上高は、デジタル医療画像関連製品を中心に販売が増加したメディカルシステム事業、需要拡大に伴い生産能力の増強を進めているフラットパネルディスプレイ材料をはじめとしたインフォメーションソリューション部門が好調に推移しました。また、ドキュメントソリューション部門も海外を中心にカラーデジタル複合機の売上が堅調に推移しました。さらに為替レートが対米ドル・ユーロとも対前年同期で円安に進行した影響もあり、2兆1,374億円(前年同期比3.3%増)となりました。国内売上高は9,228億円(前年同期比3.9%減)、海外売上高は1兆2,146億円(前年同期比9.6%増)となりました。

営業利益については、引き続き銀などの主要原材料価格が高水準で推移し、また、第2四半期より有形固定資産の減価償却方法を見直したことに伴い減価償却費が増加しましたが、各事業分野における販売数量の増加や為替レートの円安効果に加え、前年度まで集中的に実施した構造改革による固定費の削減効果などが寄与し、1,780億円(前年同期比46.5%増)と大幅増益を達成しました。

税引前利益については1,855億円(前年同期比65.2%増)、当期純利益は1,039億円(前年同期比114.5%増)となり、ともに大幅増益となりました。

当第3四半期(9ヶ月通算)の対米ドル円為替レートは117円、対ユーロ円為替レートは163円となりました。

<参考>当四半期(3ヶ月)の概況

当四半期の連結売上高は、インフォメーションソリューション部門、ドキュメントソリューション部門が売上を伸ばし、7,293億円(前年同期比1.8%増)となりました。営業利益については、第2四半期より減価償却方法を見直したことによる減価償却費の増加影響などを受け、693億円(前年同期比1.9%減)となりました。税引前利益については、前年同期に投資有価証券評価損が発生したことから151億円増加し、707億円(前年同期比27.1%増)、当期純利益は、392億円(前年同期比59.3%増)と増益を達成しました。

当四半期の対米ドル円為替レートは113円、対ユーロ円為替レートは164円となりました。

9ヶ月通算の事業セグメント別の売上高及び事業展開については以下の通りです。

【イメージングソリューション部門】

イメージングソリューション部門の連結売上高は、カラーペーパーの販売が市場シェアアップなどによって拡大するとともに、デジタルカメラの販売も好調に推移しました。一方、カラーフィルムやデジタルミニラボの需要後退した影響などにより、4,437億円(前年同期比7.2%減)となりました。

カラーペーパーについては、主要国での市場シェアアップに加え、デジタルカメラ、及びカメラ付き携帯電話からのお店プリントの増加、フォトブックを始めとした付加価値プリント需要獲得に向けた販促活動を強化した効果もあり、売上が増加しました。また、三菱製紙(株)と写真分野で業務提携を行い、写真印画紙において効率的で安定的なグローバル生産体制の構築を進めております。

カラーフィルムについては、市場の縮小が続いており、売上は減少しましたが、競合他社の市場撤退を捉えた販売促進が奏功し、当社の市場シェアは上昇しました。

電子映像事業分野では、デジタルカメラ市場は堅調に推移しましたが、一方で競合他社との厳しいスペック競争が続きました。当社は、進化した顔キレナビ搭載のコンパクトデジタルカメラ「FinePix F50fd」、ラウンド&エッジデザイン採用の新感覚デジタルカメラ「FinePix Z10fd」、高機能スリムデジタルカメラ「FinePix Z100fd」、ロングズームデジタルカメラ「FinePix S8000fd」などを平成19年8月以降、相次

いで発売し、販売台数を伸ばしました。

フォトフィニッシング機器については、大手取引先への導入が一巡したことにより販売が減少しておりますが、平成19年7月には、ノーリツ鋼機(株)との間でフォトフィニッシング機器の国内メンテナンス会社を統合した新会社N&Fテクノサービス(株)を設立し、より効率的なメンテナンスサポート体制の構築を推進しております。

【インフォメーション ソリューション部門】

インフォメーション ソリューション部門の連結売上高は、医用画像情報ネットワークシステム「SYNAPSE」を中心としたメディカル製品・サービスの販売、旺盛な需要が続くフラットパネルディスプレイ材料などが牽引し、8,170億円（前年同期比8.9%増）となりました。

メディカルシステム・ライフサイエンス事業では、海外を中心にFCR、ドライフィルムなどの機器並びに材料の販売が好調に推移しました。また医療機関のIT化が着実に進展する中、医用画像情報ネットワークシステム「SYNAPSE」の販売も拡大しています。内視鏡は競争が激化してきておりますが、経鼻内視鏡をはじめとした特徴ある製品ラインアップで海外を中心に販売を伸ばしています。当社は、国内外で販売網の拡大を進めており、今後も拡販を強力に推し進めてまいります。

グラフィックシステム事業では、BRICs 諸国の需要拡大や、CTP化の進展に対応した生産能力の拡大などにより、売上が増加しました。また、100%子会社である英国FUJIFILM Sericol 社が製造する耐候性に優れたUVインク・溶剤インクに対応する業務用インクジェットプリンターを平成19年4月より北米市場で販売を開始し、販売エリアを欧州、アジア地域へと拡大しております。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、液晶ディスプレイ市場での旺盛な需要に支えられ主力製品である「フジタック」「WV フィルム」の売上が伸長しました。また、平成19年8月には富士フィルム九州(株)第二工場で「フジタック」生産ラインが稼働開始し、生産能力を拡大しております。

記録メディア事業では、ハイエンドのエンタープライズ分野で、IBM 社「3592」用データカートリッジの販売が好調に推移しましたが、ミッドレンジ系データストレージ分野は、主力製品である「LTO Ultrium[※]」の厳しい価格競争による影響により、やや低調に推移しました。

情報・産業機材事業では、光学デバイス分野で、カメラ付き携帯電話の高画素化、高付加価値化ニーズが高まる中、小型・軽量・高画質でオートフォーカス化・ズーム化に対応した当社のレンズユニットが市場で高く評価され、売上が大幅に拡大しております。

[※]Linear Tape-Open, LTO, LTO ロゴ, Ultrium, Ultrium ロゴはHewlett-Packard 社、IBM 社及びQuantum 社の米国及びその他の国の登録商標です。

【ドキュメント ソリューション部門】

ドキュメント ソリューション部門の連結売上高は、カラーデジタル複合機やオンデマンド・パブリッシングシステムのアジア・中国地域での販売及び欧米向け輸出が好調に推移したことなどにより、8,767億円（前年同期比4.3%増）となりました。

オフィスプロダクト事業では、国内においては、市場全体が伸び悩む中で、販売はやや低調に推移しましたが、平成19年11月末にオフィス市場向けにLED（発光ダイオード）を光源に使った高解像・高画質な新開発のLEDプリントヘッド方式を搭載したフルカラーデジタル複合機「ApeosPort-III C3300/C2200、DocuCentre-III C3300/C2200」など全9機種を新たにラインアップし、国内販売の強化を図っております。一方、海外においては、アジア・中国地域でカラー機の販売が大きく増加するとともに、欧米向け輸出では資源国及び新興国での需要増や米ゼロックス社の販売チャネル買収効果などにより複合機出荷が大幅に拡大しました。

オフィスプリンター事業では、国内においては、カラーレーザープリンター「DocuPrint C3050」などを中心に、新開発のLEDプリントヘッド方式を搭載したカラーレーザープリンター「DocuPrint C2250」も加え、自社ブランド商品の販売が増加しました。また、アジア・中国地域ではカラー機・モノクロ機ともに販売が増加しました。

プロダクションサービス事業では、国内においては、販売がやや低調に推移したものの、海外において

は、欧米向け輸出で、カラーパブリッシングエントリーモデルの「DocuColor 5000 Digital Press」が好調に出荷台数を伸ばしました。また、アジア・中国地域においては、カラーエントリーモデルに加え、モノクロにおいても販売台数が増加しました。平成19年10月には、印刷市場向けにカラー/モノクロともに毎分900ページの出力速度でゼログラフィック方式では世界最高速のフルカラープリンター「490/980 Color Continuous Feed Printing Systems」を発売しラインアップを強化しました。

グローバルサービス事業では、お客様の業務プロセスの改善に向けたコンサルティングやドキュメント管理業務全般の運用などを行うドキュメントアウトソーシングビジネスは国内外ともに引き続き伸ばしました。また、企業における内部統制システムの強化ニーズが増大する中、内部統制アドバイザリーセンターを開設し「Apeos PEMaster」の導入企業を対象に内部統制プロジェクトの推進をサポートするサービスの提供をするなど、サービス事業の拡大を進めております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当四半期末の総資産は、当中間期末(平成19年9月30日)に比べ受取債権、棚卸資産が増加したことにより、280億円増の3兆3,750億円(当中間期末比0.8%増)となりました。一方、負債は、未払費用は減少しましたが、短期借入金が増加したため、244億円増の1兆2,306億円(当中間期末比2.0%増)となりました。株主資本は、22億円増の2兆263億円(当中間期末比0.1%増)となりました。この結果、流動比率は2.3ポイント減の202.6%、負債比率は1.1ポイント増の60.7%、株主資本比率は0.5ポイント減の60.0%となりましたが、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

(キャッシュ・フローの状況)

平成20年3月期9ヶ月通算(平成19年4月1日～平成19年12月31日)の営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権、棚卸資産が増加したものの、当期純利益の増加などにより、前年同期から40億円増加し、1,882億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,790億円の支出となりました。主なものとしては、有形固定資産の購入による1,149億円です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、177億円の支出となりました。これは主として配当金支払や自己株式の取得により542億円資金が減少した一方、借入金などにより365億円が増加したことによるものです。

以上の結果、当四半期末では前期末(平成19年3月31日)に比べて現金及び現金同等物の残高は79億円減少し、3,768億円となりました。

(株主還元)

当四半期(平成19年10月1日～平成19年12月31日)において、合計670万株、341億円の自己株式の取得を行いました。また、配当に関しては、中間期には1株あたり17円50銭実施し、年間で35円(前年比10円増配)を予定しております。この結果、株主還元性向は43%となる見込みです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては平成19年10月30日発表の業績予想から変更はありません。

なお、業績などに影響を与えるリスクについては、最近の有価証券報告書(平成19年6月29日提出)により開示を行った内容から重要な変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

除外1社：富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

富士ゼロックス株式会社が、技術開発から商品開発、生産、販売まで一貫したメーカー体制を強化するため、富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社を統合いたしました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

緊急問題特別委員会(EITF)基準書06-2号「米国財務会計基準審議会基準書第43号に準拠したサバティカル休暇及びその類似の給付に関する会計処理」を、当社は平成19年4月1日より適用しております。累積的影響の調整により、平成19年4月1日現在の未払債務が6,932百万円増加し、利益剰余金が3,394百万円減少しております。

第3四半期比較連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別		20年3月期中間期		増減 (△は減少)	19年3月期	
	20年3月第3四半期 平成19年12月31日現在	20年3月期中間期 平成19年9月30日現在	平成19年3月31日現在				
[資産の部]	%		%			%	
流動資産							
現金及び現金同等物	376,808	394,498			△ 17,690	384,719	
有価証券	52,109	48,226			3,883	48,536	
受取債権							
営業債権及びリース債権	612,865	597,028			15,837	597,985	
関連会社等に対する債権	32,613	31,006			1,607	23,952	
貸倒引当金	△ 17,590	△ 17,297			△ 293	△ 16,345	
	627,888	610,737			17,151	605,592	
棚卸資産	434,342	416,860			17,482	393,594	
繰延税金資産	101,520	104,008			△ 2,488	100,440	
前払費用及びその他の流動資産	66,784	49,079			17,705	52,368	
流動資産 合計	49.2 1,659,451	48.5 1,623,408			36,043	47.8 1,585,249	
投資及び長期債権							
関連会社等に対する投資及び貸付金	46,076	43,372			2,704	44,782	
投資有価証券	316,594	334,510			△ 17,916	336,886	
長期リース債権及びその他の長期債権	131,758	112,377			19,381	106,979	
貸倒引当金	△ 4,079	△ 4,029			△ 50	△ 3,975	
投資及び長期債権 合計	14.5 490,349	14.5 486,230			4,119	14.6 484,672	
有形固定資産							
土地	91,849	92,431			△ 582	92,400	
建物及び構築物	649,058	645,453			3,605	634,045	
機械装置及びその他の有形固定資産	1,713,151	1,702,533			10,618	1,674,487	
建設仮勘定	60,446	53,100			7,346	44,444	
	2,514,504	2,493,517			20,987	2,445,376	
減価償却累計額	△ 1,745,617	△ 1,718,723			△ 26,894	△ 1,672,344	
有形固定資産 合計	22.8 768,887	23.1 774,794			△ 5,907	23.3 773,032	
その他の資産							
営業権	259,207	258,046			1,161	257,866	
その他の無形固定資産	53,362	56,714			△ 3,352	59,397	
繰延税金資産	52,182	52,687			△ 505	53,798	
その他	91,522	95,081			△ 3,559	105,088	
その他の資産 合計	13.5 456,273	13.9 462,528			△ 6,255	14.3 476,149	
資産 合計	100.0 3,374,960	100.0 3,346,960			28,000	100.0 3,319,102	

単位 百万円

科目	期別		20年3月期中間期		増減 (△は減少)	19年3月期	
	20年3月第3四半期 平成19年12月31日現在	20年3月第3四半期 平成19年12月31日現在	20年3月期中間期 平成19年9月30日現在	20年3月期中間期 平成19年9月30日現在		19年3月期 平成19年3月31日現在	19年3月期 平成19年3月31日現在
[負債の部]	%		%			%	
流動負債							
社債及び短期借入金	166,649		110,559		56,090		106,043
支払債務							
営業債務	290,108		282,173		7,935		279,470
設備関係債務	52,432		49,845		2,587		49,548
関連会社等に対する債務	4,877		5,131		△ 254		4,887
	347,417		337,149		10,268		333,905
未払法人税等	50,204		53,559		△ 3,355		41,034
未払費用	183,755		215,083		△ 31,328		225,848
その他の流動負債	71,084		75,784		△ 4,700		74,534
流動負債 合計	24.3 819,109		23.6 792,134		26,975		23.5 781,364
固定負債							
社債及び長期借入金	245,370		245,416		△ 46		267,965
退職給付引当金	67,515		68,835		△ 1,320		84,510
繰延税金負債	47,083		47,718		△ 635		54,268
預り保証金及びその他の固定負債	51,522		52,094		△ 572		42,459
固定負債 合計	12.2 411,490		12.4 414,063		△ 2,573		13.6 449,202
少数株主持分	3.5 118,078		3.5 116,673		1,405		3.4 112,028
[資本の部]							
資本金	40,363		40,363		-		40,363
普通株式							
授權株式数 800,000,000 株							
発行済株式数514,625,728 株							
資本剰余金	69,101		68,872		229		68,412
利益剰余金	1,931,697		1,892,476		39,221		1,840,168
その他の包括利益(△損失)累積額	32,718		35,832		△ 3,114		40,950
自己株式	△ 47,596		△ 13,453		△ 34,143		△ 13,385
資本 合計	60.0 2,026,283		60.5 2,024,090		2,193		59.5 1,976,508
負債及び資本 合計	100.0 3,374,960		100.0 3,346,960		28,000		100.0 3,319,102

(注) その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成19年12月31日 現在	平成19年9月30日 現在	増減 (△は減少)	平成19年3月31日 現在
有価証券未実現利益	35,351	36,464	△ 1,113	46,231
為替換算調整額	40,953	43,278	△ 2,325	39,404
年金負債調整額	△ 43,619	△ 43,929	310	△ 44,694
デリバティブ未実現損益	33	19	14	9

第3四半期比較連結損益計算書

単位 百万円

科目	期別	20年3月期第3四半期 自平成19年 4月 1日 至平成19年12月31日		19年3月期第3四半期 自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日		増減 (△は減少)		19年3月期 平成18年4月 1日 平成19年3月31日	
		増減額	増減率	自 至	自 至	増減額	増減率	自 至	自 至
売上高		%		%				%	
売上高		1,838,904		1,781,224	57,680	3.2		2,399,636	
レンタル収入		298,509		287,294	11,215	3.9		382,890	
		100.0	2,137,413	100.0	2,068,518	68,895	3.3	100.0	2,782,526
売上原価									
売上原価		1,140,678		1,083,351	57,327	5.3		1,478,828	
レンタル原価		121,171		119,225	1,946	1.6		159,509	
		59.0	1,261,849	58.1	1,202,576	59,273	4.9	58.9	1,638,337
売上総利益		41.0	875,564	41.9	865,942	9,622	1.1	41.1	1,144,189
営業費用									
販売費及び一般管理費		26.4	563,023	27.4	566,802	△ 3,779	△ 0.7	27.3	760,042
研究開発費		6.3	134,548	6.5	133,079	1,469	1.1	6.4	177,004
構造改革費用		-	-	2.1	44,602	△ 44,602	-	3.3	94,081
		32.7	697,571	36.0	744,483	△ 46,912	△ 6.3	37.0	1,031,127
営業利益		8.3	177,993	5.9	121,459	56,534	46.5	4.1	113,062
営業外収益及び費用 (△)									
受取利息及び配当金			10,788		7,625	3,163			11,376
支払利息			△ 5,623		△ 4,411	△ 1,212			△ 6,351
為替差損益・純額			△ 1,002		6,246	△ 7,248			6,746
投資有価証券評価損			△ 380		△ 22,032	21,652			△ 23,946
その他損益・純額			3,695		3,383	312			2,377
		0.4	7,478	△ 0.5	△ 9,189	16,667	-	△ 0.4	△ 9,798
税引前利益		8.7	185,471	5.4	112,270	73,201	65.2	3.7	103,264
法人税等		3.4	71,797	2.6	54,662	17,135	31.3	2.1	59,533
少数株主損益及び持分法による投資損益前利益		5.3	113,674	2.8	57,608	56,066	97.3	1.6	43,731
少数株主損益		△ 0.5	△ 11,160	△ 0.6	△ 11,333	173	1.5	△ 0.5	△ 12,643
持分法による投資損益		0.1	1,355	0.1	2,150	△ 795	△ 37.0	0.1	3,358
当期純利益		4.9	103,869	2.3	48,425	55,444	114.5	1.2	34,446

第3四半期比較連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	20年3月期 第3四半期 自平成19年 4月 1日 至平成19年12月31日	19年3月期 第3四半期 自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日	19年3月期 自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 当期純利益		103,869	48,425	34,446
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		166,521	159,113	215,429
(2) 長期性資産及び営業権の減損費用		-	-	12,202
(3) 投資有価証券評価損		380	22,032	23,946
(4) 少数株主損益		11,160	11,333	12,643
(5) 持分法による投資損益（受取配当金控除後）		709	△ 800	△ 1,987
(6) 資産及び負債の増減				
・受取債権の増加		△ 22,418	△ 4,515	△ 9,637
・棚卸資産の増加（△）・減少		△ 38,485	△ 16,850	10,976
・営業債務の増加		12,350	8,281	12,700
・未払法人税等及びその他負債の増加・減少（△）		△ 43,023	△ 42,541	1,326
(7) その他		△ 2,855	△ 238	△ 14,768
小計		84,339	135,815	262,830
営業活動によるキャッシュ・フロー		188,208	184,240	297,276
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△ 114,902	△ 121,080	△ 172,572
2. ソフトウェアの購入		△ 14,709	△ 13,790	△ 20,483
3. 有価証券・投資有価証券等の売却・満期償還		45,481	75,634	109,116
4. 有価証券・投資有価証券等の購入		△ 45,343	△ 112,290	△ 146,911
5. 関係会社投融資及びその他の貸付金の増加（△）・減少		△ 35,041	2,958	1,383
6. 事業買収に伴う支出 （買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後）		-	△ 41,642	△ 45,741
7. その他		△ 14,493	△ 22,189	△ 22,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 179,007	△ 232,399	△ 298,001
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		2,602	199,938	200,568
2. 長期債務の返済額		△ 9,867	△ 24,544	△ 29,725
3. 短期債務の増加（純額）		43,755	19,533	6,120
4. 親会社による配当金支払額		△ 15,335	△ 12,754	△ 12,754
5. 少数株主への配当金支払額		△ 4,658	△ 5,220	△ 5,220
6. 自己株式の取得（純額）		△ 34,209	△ 664	△ 702
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 17,712	176,289	158,287
IV 為替変動による現金及び現金同等物への影響		600	7,882	8,559
V 現金及び現金同等物純増加・純減少（△）		△ 7,911	136,012	166,121
VI 現金及び現金同等物期首残高		384,719	218,598	218,598
VII 現金及び現金同等物期末残高		376,808	354,610	384,719

第3四半期比較連結売上高明細表

(1) 製品別連結売上高

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年4月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月期第3四半期 自 平成18年4月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
売上高：						%
イメージング ソリューション	20.8%	443,747	23.1%	478,049	△ 34,302	△ 7.2
インフォメーション ソリューション	38.2%	816,986	36.3%	750,300	66,686	8.9
ドキュメント ソリューション	41.0%	876,680	40.6%	840,169	36,511	4.3
連結 合計	100.0%	2,137,413	100.0%	2,068,518	68,895	3.3

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

- イメージング ソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、フォトフィニッシング機器、写真プリント用のカラーペーパー・薬品・サービス等
- インフォメーション ソリューション : デジタルシステム・ライブインス機材、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、光学デバイス、電子材料、インクジェット用材料等
- ドキュメント ソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、用紙、消耗品、オフィスサービス等

(2) 国内・海外別連結売上高

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年4月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月期第3四半期 自 平成18年4月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
売上高：						%
国内	43.2%	922,835	46.4%	960,178	△ 37,343	△ 3.9
海外						
米州	20.3%	434,095	21.0%	435,427	△ 1,332	△ 0.3
欧州	16.1%	344,178	15.3%	315,493	28,685	9.1
アジア及びその他	20.4%	436,305	17.3%	357,420	78,885	22.1
計	56.8%	1,214,578	53.6%	1,108,340	106,238	9.6
連結 合計	100.0%	2,137,413	100.0%	2,068,518	68,895	3.3

セグメント情報

(1) 事業別セグメント情報

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月第3四半期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
売上高：						%
イメージング ソリューション：						
外部顧客に対するもの	20.8%	443,747	23.1%	478,049	△ 34,302	△ 7.2
セグメント間取引		697		718	△ 21	-
計		444,444		478,767	△ 34,323	△ 7.2
インフォメーション ソリューション：						
外部顧客に対するもの	38.2%	816,986	36.3%	750,300	66,686	8.9
セグメント間取引		1,837		2,044	△ 207	-
計		818,823		752,344	66,479	8.8
ドキュメント ソリューション：						
外部顧客に対するもの	41.0%	876,680	40.6%	840,169	36,511	4.3
セグメント間取引		6,928		7,601	△ 673	-
計		883,608		847,770	35,838	4.2
セグメント間取引消去		△ 9,462		△ 10,363	901	-
連結 合計	100.0%	2,137,413	100.0%	2,068,518	68,895	3.3

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月第3四半期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
営業利益・損失 (△)：						%
イメージング ソリューション	3.6%	15,959	△1.5%	△ 7,352	23,311	-
インフォメーション ソリューション	12.8%	104,510	9.8%	74,059	30,451	41.1
ドキュメント ソリューション	6.9%	60,698	6.5%	55,342	5,356	9.7
計		181,167		122,049	59,118	48.4
全社費用及びセグメント間取引消去		△ 3,174		△ 590	△ 2,584	-
連結 合計	8.3%	177,993	5.9%	121,459	56,534	46.5

(参考) 上記事業別セグメント利益・損失に含まれる構造改革費用

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日	19年3月第3四半期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日	増減額
構造改革費用：			
イメージング ソリューション	-	31,835	△ 31,835
インフォメーション ソリューション	-	12,767	△ 12,767
連結合計	-	44,602	△ 44,602

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

- イメージング ソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、フォトフィニッシング機器、写真プリント用のカラーペーパー・薬品・サービス等
- インフォメーション ソリューション : デバイス・ライオンシステム機材、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、光学デバイス、電子材料、インクジェット用材料等
- ドキュメント ソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、用紙、消耗品、オフィスサービス等

(2) 所在地別セグメント情報

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月第3四半期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
売上高：						%
日本：						
外部顧客に対するもの	56.7%	1,211,133	59.4%	1,228,617	△ 17,484	△ 1.4
セグメント間取引		407,986		350,693	57,293	-
計		1,619,119		1,579,310	39,809	2.5
米州：						
外部顧客に対するもの	18.3%	391,659	18.1%	373,903	17,756	4.7
セグメント間取引		14,601		18,327	△ 3,726	-
計		406,260		392,230	14,030	3.6
欧州：						
外部顧客に対するもの	12.5%	267,164	12.4%	257,006	10,158	4.0
セグメント間取引		9,043		13,866	△ 4,823	-
計		276,207		270,872	5,335	2.0
アジア及びその他：						
外部顧客に対するもの	12.5%	267,457	10.1%	208,992	58,465	28.0
セグメント間取引		280,745		234,348	46,397	-
計		548,202		443,340	104,862	23.7
セグメント間取引消去		△ 712,375		△ 617,234	△ 95,141	-
連結 合計	100.0%	2,137,413	100.0%	2,068,518	68,895	3.3

単位 百万円

	20年3月期第3四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月第3四半期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
営業利益・損失 (△)：						%
日本	7.7%	125,280	6.8%	106,797	18,483	17.3
米州	0.9%	3,766	△2.5%	△ 9,823	13,589	-
欧州	3.2%	8,859	△0.5%	△ 1,343	10,202	-
アジア及びその他	7.8%	42,778	6.6%	29,404	13,374	45.5
セグメント間取引消去	-	△ 2,690	-	△ 3,576	886	-
連結 合計	8.3%	177,993	5.9%	121,459	56,534	46.5

科目	期別	20年3月期 第3四半期		19年3月期 第3四半期		増減 (△は減少)	
		自 平成19年10月 1日 至 平成19年12月31日		自 平成18年10月 1日 至 平成18年12月31日		増減額	増減率
		%		%			%
売上高							
売上高		627,046		619,003	8,043	1.3	
レンタル収入		102,293		97,479	4,814	4.9	
		100.0	729,339	100.0	716,482	12,857	1.8
売上原価							
売上原価		388,053		369,885	18,168	4.9	
レンタル原価		39,296		39,574	△ 278	△ 0.7	
		58.6	427,349	57.1	409,459	17,890	4.4
売上総利益		41.4	301,990	42.9	307,023	△ 5,033	△ 1.6
営業費用							
販売費及び一般管理費		25.9	188,884	26.7	191,236	△ 2,352	△ 1.2
研究開発費		6.0	43,775	6.0	42,487	1,288	3.0
構造改革費用		-	-	0.3	2,620	△ 2,620	-
		31.9	232,659	33.0	236,343	△ 3,684	△ 1.6
営業利益		9.5	69,331	9.9	70,680	△ 1,349	△ 1.9
営業外収益及び費用 (△)							
受取利息及び配当金			3,642		2,910	732	
支払利息			△ 1,955		△ 1,496	△ 459	
為替差損益・純額			△ 888		2,667	△ 3,555	
投資有価証券評価損			△ 21		△ 21,630	21,609	
その他損益・純額			595		2,509	△ 1,914	
		0.2	1,373	△ 2.1	△ 15,040	16,413	-
税引前利益		9.7	70,704	7.8	55,640	15,064	27.1
法人税等		3.9	28,558	3.9	27,461	1,097	4.0
少数株主損益及び持分法による投資損益前利益		5.8	42,146	3.9	28,179	13,967	49.6
少数株主損益		△ 0.6	△ 4,116	△ 0.6	△ 3,955	△ 161	△ 4.1
持分法による投資損益		0.2	1,192	0.1	399	793	198.7
当期純利益		5.4	39,222	3.4	24,623	14,599	59.3

<参考資料> 比較連結キャッシュ・フロー計算書（第3四半期※） ※10月1日～12月31日までの3ヶ月間

単位 百万円

科目	期別	
	20年3月期 第3四半期 自 平成19年10月 1日 至 平成19年12月31日	19年3月期 第3四半期 自 平成18年10月 1日 至 平成18年12月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 当期純利益	39,222	24,623
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整		
(1) 減価償却費	57,516	49,172
(2) 投資有価証券評価損	21	21,630
(3) 少数株主損益	4,116	3,955
(4) 持分法による投資損益（受取配当金控除後）	△ 620	△ 181
(5) 資産及び負債の増減		
・受取債権の増加	△ 18,039	△ 22,138
・棚卸資産の増加	△ 17,767	△ 8,598
・営業債務の増加	7,343	12,078
・未払法人税等及びその他負債の減少	△ 28,702	△ 14,252
(6) その他	△ 5,916	2,238
小計	△ 2,048	43,904
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,174	68,527
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 有形固定資産の購入	△ 36,401	△ 41,848
2. ソフトウェアの購入	△ 3,393	△ 4,384
3. 有価証券・投資有価証券等の売却・満期償還	17,313	23,435
4. 有価証券・投資有価証券等の購入	△ 5,094	△ 15,377
5. 関係会社投融資及びその他の貸付金の増加	△ 32,923	△ 2,180
6. 事業買収に伴う支出 （買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後）	-	△ 9,999
7. その他	△ 4,868	△ 8,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 65,366	△ 58,494
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 長期債務による調達額	△ 740	△ 1,307
2. 短期債務の増加（純額）	55,862	14,605
3. 親会社による配当金支払額	△ 8,946	△ 6,376
4. 少数株主への配当金支払額	△ 2,525	△ 2,476
5. 自己株式の取得（純額）	△ 34,142	△ 64
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,509	4,382
IV 為替変動による現金及び現金同等物への影響	993	3,985
V 現金及び現金同等物純増加・純減少（△）	△ 17,690	18,400
VI 現金及び現金同等物期首残高	394,498	336,210
VII 現金及び現金同等物期末残高	376,808	354,610

<参考資料>

比較連結売上高明細表（第3四半期※） ※10月1日～12月31日までの3ヶ月間

（1）製品別連結売上高

単位 百万円

	20年3月期 第3四半期 自 平成19年10月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月期 第3四半期 自 平成18年10月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
売上高：						%
イメージング ソリューション	20.8%	151,978	23.9%	170,901	△ 18,923	△ 11.1
インフォメーション ソリューション	37.7%	274,393	37.0%	265,113	9,280	3.5
ドキュメント ソリューション	41.5%	302,968	39.1%	280,468	22,500	8.0
連結 合計	100.0%	729,339	100.0%	716,482	12,857	1.8

（注）各区分に属する主要な製品の名称

イメージング ソリューション

：カラーフィルム、デジタルカメラ、フォトフィニッシング機器、
写真プリント用のカラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーション ソリューション

：メディカルシステム・ライフサイエンス機材、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、
記録メディア、光学デバイス、電子材料、インクジェット用材料等

ドキュメント ソリューション

：オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、
用紙、消耗品、オフィスサービス等

（2）国内・海外別連結売上高

単位 百万円

	20年3月期 第3四半期 自 平成19年10月 1日 至 平成19年12月31日		19年3月期 第3四半期 自 平成18年10月 1日 至 平成18年12月31日		増減 (△は減少)	
					増減額	増減率
売上高：						%
国内	42.2%	307,592	45.5%	325,737	△ 18,145	△ 5.6
海外						
米州	20.6%	149,929	21.2%	151,829	△ 1,900	△ 1.3
欧州	16.5%	120,236	15.4%	110,048	10,188	9.3
アジア及びその他	20.7%	151,582	17.9%	128,868	22,714	17.6
計	57.8%	421,747	54.5%	390,745	31,002	7.9
連結 合計	100.0%	729,339	100.0%	716,482	12,857	1.8